脳性まひ児の救済拡大へ　「妊娠28週以上」に緩和

社会・くらし

2020/11/14 23:38

保存 共有 印刷 その他

出産事故で赤ちゃんが重い脳性まひになった際に総額3千万円が支払われる産科医療補償制度で、日本医療機能評価機構の検討会は14日までに、原則「妊娠32週以上、体重1400グラム以上」を支払い対象とする現在の条件を「妊娠28週以上」に緩和する見直し案を了承した。

より早産の赤ちゃんにも救済を広げる狙いで、2022年1月から適用される見通し。近く、厚生労働省の部会に報告する。

同制度は、医療過誤訴訟の多発が産科の崩壊につながっているとの指摘を背景に、裁判を経ずに速やかに補償が受けられるよう09年に導入された。医療機関が支払う掛け金は、公的医療保険から拠出する「出産育児一時金」の42万円に含まれている。

条件緩和に伴って補償対象者数などを推計し直し、保険料を2千円引き下げることも了承した。現在は医療機関から支払われる掛け金1万6千円と、制度の余剰金から支払われる8千円で計2万4千円となっているが、これを2万2千円にする。どちらの財源を減らすかなどは今後議論する。〔共同〕

無料・有料プランを選択　今すぐ登録
会員の方はこちら　ログイン

保存 共有 印刷 その他

PR 日経電子版オンラインセミナー Sales Tech Forum 2020◆ソフトバンク出演！◆

関連キーワード

補償 赤ちゃん 産科医療補償制度 厚生労働省 妊娠 脳性まひ児

電子版トップ

PR あの人とこの日に、あの店を予約して久しぶりの外食/大人のレストランガイド
PR 脱アナログ受発注 営業効率を最大化「BtoB EC」日経電子版オンラインセミナー
PR ニューノーマル時代を快適にしませんか　お助けグッズは未来ショッピングで
PR 家を売りました！仲介手数料49.8万円でお得に売却！／マンションマーケット
PR 地方創生～アフターコロナの新しい形～はこちら！日経チャンネルでも視聴可

[PR]トレンドウオッチ 一覧

アクセスランキング 一覧
1. 大韓航空、アシアナ航空を買収へ　韓国政府主導で
2. 五輪、観客受け入れへ連携　首相・IOC会長が開催確認
3. 札幌市民に不要不急の外出自粛要請へ　北海道

日経電子版特集 PR

日経からのお知らせ
SDGs Week Online、11月25日から開催
令和2年7月豪雨 救援募金受け付け

あなたに合った電子版の使い方をご紹介
電子版は最初の1カ月が無料！今すぐ無料体験

おすすめ情報
バイデノミクスに死角？４つの注意点 BizGate
「生涯健康な脳」を維持する3大鉄則 Gooday
新しい働き方の道しるべに テレワーク特集
森の安らぎ感じるヒノキと和紙の椅子 未来ショッピング
ファシリテーションの基本能力を獲得 スキルアップ
学びの世界に飛び出そう　特選記事集 学び特集
検証GoToトラベル「１泊４万円」人気 BizGate
転職前に確認したい３つのポイント 転　職

[PR] 一覧はこちら
【旬のスペシャルホテル】
レストラン、宿泊、イベント情報まで、ホテルを味わうスペシャルガイド

ビジネスに最適な時計
情緒的な美しさと実用性を兼ね備えた、ボーム＆メルシエのクリフトン ボーマティック

企業の新しい社会的使命
新常態を生き抜く、「いのちを守る」視点／キーワードが導く新経済の風景

新型コロナワクチン開発へ
欧州研究所と共に、最新AI技術を活かして新型コロナウイルスのワクチン開発へ／NEC